

ボランティア・市民活動情報誌

# COMVO

Communication & Voluntary



特集

みんなが主役！地域共生のまちづくり

さまざまな経験や体験を通じて  
こどもたちに自分らしい選択を

令和6年度 地域こども支援ネットワーク事業 シンポジウム

6 厚生労働大臣表彰受賞！！

大阪府美容生活衛生同業組合 都島支部

7 水都・大阪で起きた自然災害を  
先人たちが刻んだ言葉に学ぶ

自然災害伝承碑スタンプラリー実行委員会





地域のボランティアグループに協力してもらい、みなでお芋掘り体験

## 地域共生のまちづくり



# さまざまな経験や体験を通じて こどもたちに自分らしい選択を

## 令和6年度 地域こども支援ネットワーク事業 シンポジウム

2月8日(土)、大阪府教育会館  
たかつガーデンにて大阪市社会福  
祉協議会が実施する『地域こども  
支援ネットワーク事業』主催のシン  
ポジウムを開催しました。

テーマは「体験の格差が与えるこ  
どもたちへの影響について考える」。  
こどもたちが、社会を生き抜く  
力や、豊かな人間性を育むため  
はどのような経験や体験が必要で  
あるか。また、こどもたちへのさま  
ざまな支援、関わりを展開する上で  
大切にしたいことなどを、基調講演  
やパネルディスカッションを交え、約  
100人の参加者とともに考えま  
した。

### 経験や体験の乏しさが こどもたちに及ぼす影響



第部の基調講演では、野外教育を専  
門とし、こどもの体験格差などを研究  
テーマとしている『大阪体育大学』の徳  
田真彦さん(以下、徳田さん)が登壇。

徳田さんは、世帯収入が300万円  
未満の家庭では、約3人に1人のこ  
もが年間を通じて学校外での体験活動  
を行っていない現状を紹介しました。



「子どもたちが得られる体験として、スポーツや文化、芸術、音楽活動、自然体験、社会体験など、多岐にわたるジャンルが展開されている昨今。経済的に厳しい家庭では、時間的・精神的・体力的にも余裕が持てず、さまざまな体験を諦めざるを得なかったり、交通機関を利用して移動する機会が少ないことも考えられます。こういった社会経験の乏しさが、子どもが成長した後にも継続して影響を及ぼし、言語能力や実行機能が低い傾向にあたり、家族以外の人に心を開くことが難しくなる場合もあります。また、自己肯定感や自尊感情の低下といった心理的側面にも影響を与えているケースも少なくありません」と、徳田さん。



大阪体育大学 徳田 真彦さん



経験や体験の重要性について、パネルディスカッション

また、自己肯定感や自尊感情の低下は、やりたいことを諦めないといけない。我慢しなければいけないなどの「できない経験」、「諦める経験」が大きき要因であると強調します。

※公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン(2022)・子どもの「体験格差」実態調査中間報告書「全国の小学生保護者2,097人のアンケート調査速報値」

### 体験の格差をなくし、地域全体で子どもたちの成長を支える

徳田さんは、経験や体験の機会が少ない状態を「体験の貧困」という言葉で表現しています。

「体験の貧困」を解決するためには、家庭内のみならず、地域や多様な団体等が普段から連携を深め、幅広いネット

ワークを構築し、子どもたちがより多くの体験を得られる機会を提供できる仕組みが重要なんです」と、徳田さん。

さらに、子どもたちにとって、より良い体験を提供するためにも、地域での活動やその運営を担うことのできる人材の発掘・養成が必要であると話します。

そして最後に、自尊感情や自己肯定感、体力・学力が社会性にまで影響を与えることを考慮すれば、経済的状况に関わらず、全ての子どもたちが体験機会を得られる環境が今の社会には必要であると、徳田さんは強く訴えました。

### 地域の中で広がる子どもたちの多様な居場所

第二部では、『桃山学院大学』の名誉教授で、『大阪府キャンパ協会』副会長の石田易司さんがコーディネーターとなり、地域のごももの居場所における、経験や体験を提供するための具体的な活動やその想いをテーマに、パネルディスカッションを実施しました。

パネリストには、大阪市内でのごももの居場所活動を実施している、『ごもも班会』『コペルクン』『以下』『コペルクン』の西峰圭子さん(以下、西峰さん)、『公益財団法人住吉隣保事業推進協会』(以下、『隣保館』)の藤本真帆さん(以下、藤

本さん)、『NPO法人Unity』(以下、『Unity』)の目崎敦也さん(以下、目崎さん)の3人が登壇。

最初に、それぞれの活動内容や活動を始めたきっかけなどを発表しました。

2018年に『ごもも班会』『コペルクン』の活動を始めた西峰さん。地元の講師を招いてのサイエンスカフェや、本物の竹を使った流しそうめん、地域で活動するシアボランティアの協力による畑での芋掘り体験など、多種多様な体験イベントを実施しています。

「放課後に1人で過ごしたり、家庭環境によって習い事ができないなど、さまざまな理由で経験が乏しい子どもたち



流しそうめん、夏の訪れを感じます





自然の中で、普段はできない川遊びを満喫

が、学習や体験を通じて、興味関心を広く持てる機会を設けられたら」と、西峯さんはこやかに話します。

続いて、「夏休みになると、出かける機会がないために絵日記を描けなかったり、自由研究を考えられない子がいることを知り、各家庭状況がごどもたちの思い出に直結することを実感した」と、『隣保館』の藤本さん。

そこで、ごどもたちの「知りたい」「やってみたい」気持ちは何より大切に、「ごどもによるごどものための」ごども会議を開催。ごどもたちの意見から、「みんなで夕食作り」や「海釣り」など、ごどもごどもな体験の機会を実現してきました。

また、ごどもたちの視野を広げるために、段ボールを使った避難所設営や介護士や看護師の仕事、多文化交流などを体験できる機会を提供し、ごどもたちが将来を考えるきっかけづくりに努めています。

目崎さんは、「ごごんな環境下にあるごどもでも、充実した教育・学びを受けられるように」との思いから、学生時代に「Unit-y」を設立。大阪市内にいくつか拠点を設け、無料学習塾や体験イベントを実施しています。

「お金がないから塾に行けない」貧



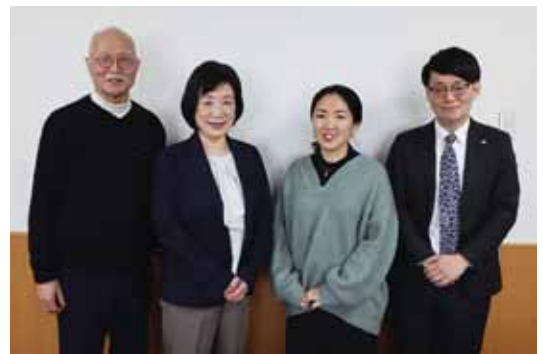
世界に1つしかない、自分だけの葉を作ってみよう

乏だから夢や目標がない。家も学校も嫌。自分なんか消えたほうがみんな助かる」とごどもたちの声を学生時代に聞き、とても悔しい思いをしたんです。そのため、ただ、学習支援を行なうのではなく、あらゆる人たちの居場所になれば、との思いで活動しています」と、話してくれました。

### 活動を通して見えてきたこと 大切にしていきたいこと

パネルディスカッションの後半には、活動の中で工夫していることや大切にしていることについて議題が上がり、「自分1人だけで進めていくのではなく、『Unit-y』の想いに賛同して一緒に取り組んでくれる人を見つけないと行かないました。活動を形にしているためにはまず、仲間づくりが大切であると感じます」と、目崎さん。

そして、ごどもたちの想いや意見に対してどう関わっているのか、という議題では、西峯さんから「話を聞くだけではなく、ごどもたちが『自分のことを受け止めてもらえた』と感じるよう、聴く力を意識しています」とのコメントが。また、藤本さんは「できないことを前提に考えるのではなく、『どうやったらできるのか』をじっくり面白くなるか」を大切にしています。加えて、周りの地域や企業、ボランティア等と活動をどうやっ



左から、コーディネーターの石田易司さん、パネリストの西峯圭子さん、藤本真帆さん、目崎敦也さん

て結び付けるかを考えています」と、教えてくれました。

それぞれに想いを持ち、家庭でも、学校でもない第三の居場所、ごどもたちに多くの体験の機会を届けてきた3人のパネリストたち。その活動は、ごどもたちの心を豊かにしながら、自己肯定感や自尊感情を育んでいくこと、でしょう。

ごどもたちが自分らしく、生き生きと暮らしていける社会をめざして、私たちにも取り組めることと、協力できることを、地域で一体となって考えてみませんか？

地域ごども支援ネットワーク事業事務局  
TEL:06-6765-4041  
Eメール kodomo@osaka-sishakyo.jp



# ホテルやウエディングの仕事を身近に感じてもらいたい 「ミニミニJSHランド」

## 大阪ホテル・観光&ウエディング専門学校×社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

### 地域のこどもたちが 仕事を知るきっかけに

大阪市西区にある『大阪ホテル・観光&ウエディング専門学校』のブライダル科では、「地域創生」の授業をきっかけに、学生によるこどもの体験イベントを企画。学生たちは、大阪市社会福祉協議会が実施する地域こども支援ネットワーク事業に登録のあるこどもの居場所へ実際にボランティアとして参加し、「こどもの居場所とは」「ボランティアとは」を学んだうえで「ミニミニJSHランド」と名付けた体験イベントを作り上げました。

※ Kei School of Hospitality

体験イベントは、まずは、模擬挙式からスタート。参加したこどもたちは初めて見るドレスやタキシードを着



司会や音響・照明まで学生が担当



色とりどりのドレスからお気に入りの一着を

た学生に大興奮！リングボーイには、当日、誕生日だった男の子が選ばれ、緊張の面持ちで新郎役の学生に指輪を渡しました。最後はみんなでペーパーシャワーをし、新郎新婦を祝いました。

セレモニーが終わると、学生たちが用意した3つのブースから、体験したいものに移動。ブースは、①ドレス&タキシード試着・ヘアアレンジメント体験②バーテンダー体験③ハーバリウム体験の3種類で、3年間の専門学校での学びを詰め込みました。

①では、こどもたちは色とりどりのドレスやタキシードから目を輝かせながら選びます。着替えた子から大きな鏡の前でヘアセット。キラキラの靴をはいて歩くと、まるで王子様とお姫様です。そのまま、先ほどの結婚式場

で写真撮影をしてもらいました。

②では、バーの雰囲気そのままの教室でバーテンダーになりました。こどもたちは、プロが使う道具を手に持ち、ノンアルコールカクテル作りに挑戦。ジュースの注ぎ方にコツがあるので、学生が説明した後にこどもたちも実践してみます。そーっとグラスに注ぐときれいな2層になり、「うわあーきれいー」と、こどもだけではなく見学している保護者からも歓声があがりました。

③では、カラフルな花やキラキラのビーズを小さなビンに詰めて、水の中に入れてみます。こどもたちは、「このお花かわいいからいっぱい入れたい！」「青色にするー」とたくさん材料から選び、思い思いのハーバリウムを作りました。完成させた後は、嬉しそうに何度も袋から取り出し、眺めていました。

### プログラムを終えて

一緒に参加した保護者からは、「こどもたちはとても楽しんでいまし



自分で作ったノンアルコールカクテルは「めっちゃおいしい」と大満足

参加したこどもたちは、ホテルやウエディングの仕事を身近に感じたことで、世の中にはいろいろな仕事があることを知るきっかけになったことでした。

た「学生の対応が素晴らしかったです」「将来、どこかでスタッフとしてお会いできると嬉しいです」などの声が聞かれました。

担当の教員からは「学生たちには、直接ありがとうと言われる経験をしてもらいたいと思っています。これからも地域に出て、いろいろな方に出会う機会を作りたいです」と、今後について話してくれました。

地域こども支援ネットワーク事業事務局

TEL:06-6765-4041

Eメール kodomo@osaka-sishakyo.jp

# 「保険について考えた時」そんな時には…

- こんな保険ってあるのかな？
- 今入ってる保険を見直したい
- 満期案内が届いた。  
保険料を比較してみたい



## 保険相談してみませんか？



### 保険の相談窓口

平日 / 9:00~17:00

来店スペースも  
あります。

☎ **06-6252-4520**

E-mail [insshima@plum.ocn.ne.jp](mailto:insshima@plum.ocn.ne.jp)

### 取扱保険会社

- 損害保険会社 = 7社
- 生命保険会社 = 14社



### 取扱保険種類

- 損害保険 = 自動車・火災・傷害・賠償・旅行 等
- 生命保険 = 死亡・医療・がん・年金・学資 等

〈社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会 提携代理店〉

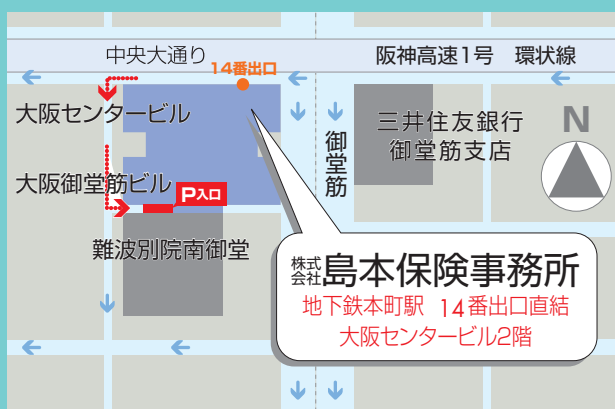
## 株式会社 島本保険事務所

〒541-0056

大阪市中央区久太郎町4丁目1-3

大阪センタービル2F

ホームページ <https://www.shj.co.jp/>



島本保険

検索

クリック



# 厚生労働大臣表彰受賞!!

多年にわたり、社会福祉及びボランティアの各分野の発展に功勞した人々に贈られる  
**厚生労働大臣表彰。令和6年度、大阪市でこの賞を受賞したグループを紹介します。**

## 31年間、同業の仲間たちと カットボランティアを継続

大阪府美容生活衛生同業組合 都島支部

美容師の有志が集まり、都島区内の特別養護老人ホームでカットボランティアを行っている『大阪府美容生活衛生同業組合 都島支部』。2カ月に一度、休日を利用しての活動を31年間も続けてきました。



カットボランティアの様子

カットを希望する人は毎回100人にもおぼり、約10人のメンバーが施設の食堂などで順番にカットを行っています。中には、スプレーで髪を濡らす時に驚いてしまう人もいて、優しく声掛けをしたり、おしゃべり好きな人は世間話



代表の立花香さん(左)と副代表の福田憲二さん

を交わしながらハサミを動かします。「カットを終えると、皆さんの表情がぱっと明る

くなって、本当に良いお顔をされるんです。先々代の代表が呼びかけてくださり始まった活動ですが、自分たちでは踏み出せないことを行えるチャンスをおいただいたと思っています」と、現在のカットボランティア代表の立花香さん。副代表の福田憲二さんも「メンバーの皆さんと一緒にこの活動を続けられることが、自分自身の張り合いにもつながっています」と話します。

そして、若い世代の美容師たちにも思いをつなぎながら、今後もできる限り活動を続けていきたいと、お二人揃って力強く話してくれました。

都島区ボランティア・市民活動センター  
 TEL:06-6929-9500 FAX:06-6929-9504

Pick up!  
 ボランティア  
 グループ

バルーンアートを通じて  
 地域の人たちに素敵な笑顔を

北ポラバルーンアート

『北ポラバルーンアート』は、およそ5年前、大阪市立生涯学習センターでバルーンアートに親しんだ人たちが、地域に密着した活動を行うことを目的に設立したグループです。

大興奮です。そして完成した作品は、その場でプレゼント。「こどもたちのうれしそうな笑顔を見られることが何よりのやりがい」と、メンバーの皆さんは口をそろえて話します。

区民まつりなどのイベントや子育て支援の場に足を運び、その時々季節のテーマに合わせたバルーンアートを上演。細長い風船を手でひねり、サンタクロースやハロウィンのかぼちゃなどを作り上げる様子にこどもたちは挑戦し続けています。

時には高齢者の居場所でもバルーンアート教室を開催。卒園式のデコレーションや、イベントで会場を彩る入場アーチの制作にも要望があれば対応しています。そして月に2回の例会では、こどもたちに人気のキャラクターなど、常に新しい作品づくりに



2月の定例会では、みんなで可愛い鬼さんづくり

「今後は、特別支援学校のこどもたちや就労支援施設を利用する人たちもバルーンアートで応援していきたい」と、代表の西方穂積さん。一緒に活動してくれるメンバーも募集中です。興味のある人はぜひ定例会に参加してみませんか？

北区ボランティア・市民活動センター  
 TEL:06-6313-5566 FAX:06-6313-2921  
<http://osaka-kitakusyakyoku.com/>

# 水都・大阪で起きた自然災害を

## 先人たちが刻んだ言葉に学ぶ

### 自然災害伝承碑スタンプラリー実行委員会

#### 災害の教訓を後世に伝える 自然災害伝承碑

自然災害伝承碑(以下、伝承碑)とは、地震や洪水など、過去に発生した自然災害の様相や被害状況などを記し残した石碑やモニメントのことです。2018年に国土地理院が地図記号として制定。その数は今年の1月現在、全国に2252基、大阪府下では27基存在し、そのうちの8基は大阪市内で見ることができません。

『自然災害伝承碑スタンプラリー実行委員会』は、そんな伝承碑をスタンプラリー形式で巡り、災害を自分事として再認識する活動に取り組んでいます。「まち歩きを楽しみながら、先人たちが

が残してくれた教訓にふれる体験を皆さんと共有できれば」と話すのは、団体の副代表を務める田中尚寛さん(以下、田中さん)。

田中さんは手帳メーカーを営みながら、地域の防災リーダーとして活動。先代である父親がさまざまな記録を書き残した形見の手帳を読み返すうちに、伝承碑が伝えようとしていることの大切さにも気づいたのだと話します。

そして昨年1月に団体を設立。同年4月には、さっそく第1回目のスタンプラリーを開催しました。

#### 災害に対する気づきを 学生たちとのまち歩きで

スタンプラリーで巡ったのは、室戸台風(1934年)の被害を記した『暴風水害記念誌(西区)』、室戸台風(1934年)・ジーン台風(1950年)・第二室戸台風(1961年)の教訓を伝える『水防碑』(西区)、そして、安政南海地震(1854年)での避難に対する戒めを記

した『大地震両川口津波記』(浪速区)の3基です。

参加者は50代を中心とした約50人。大阪府立水都国際中学校・高等学校の防災士資格を持つ学生たちがガイドボランティアを務め、ルート上にある防災標識や防災設備、災害リスクの高い地形などについての解説も行いました。

参加者たちからは、「実際に伝承碑を見て、昔の大地震がどんな状況だったかを感じる事ができた」「熱心に防災に関わってくれている若い人たちを自分も見習わなければ」などの感想が。災害をテーマに、世代を超えて共に巡った企画は大好評を収めました。



話を伺った、副代表の田中さん(左)とメンバーの出水さん



伝承碑を巡る途中では津波・高潮に対するリスクも確認

「防災というと、皆さんの関心はこれから来る災害」に向きがちですが、昔の人たちは、実際に経験したことを、そして命を守る方法を伝承碑に刻んでくれています。それを知ったうえで災害に備えることはとても有意義なことだと思います」と、団体メンバーの出水真由美さん。皆さんもぜひ一度、自然災害伝承碑を訪ねてみませんか。

自然災害伝承碑スタンプラリー実行委員会  
Eメール: [tanakanao@tanakatechou.co.jp](mailto:tanakanao@tanakatechou.co.jp)  
<https://bosai.tanakatechou.co.jp/project/stamp-rally/>



津波時に、停泊する船に避難した人々の甚大な被害を書き記した『大地震両川口津波記』



※令和6年度大阪市ボランティア活動振興基金  
活動支援交付団体へ突撃取材

※福祉課題・地域課題のために開設した居場所の、継続的な運営を目的とした事業の支援

台湾語・北京語で心に寄り添う『いのちの電話』

関西生命線

『関西生命線』は、日本国内で初めての台湾語・北京語による『いのちの電話』として1990年に活動を開始。以来35年もの間、日本で暮らす留学生や国際結婚をした人たちの深刻な悩みごとに耳を傾けてきました。

代表の伊藤みどりさん(以下、伊藤さん)は、台湾でソーシャルワーカーとして活動し、約50年前に国際結婚で来日。自身も文化・習慣の違いや孤立感に悩んだ経験があり、電話相談に加え、時に

は相談者に直接会ってサポートするなど、同じ思いを抱えた人たちの心の拠り所であることを大切にしています。

中国・台湾の人にとって、家族で過ごす大事な祭日である、旧暦大みそか、中秋の名月には、多くの人で台湾料理や伝統文化を囲むイベントを毎年欠かさずに開催。昨年、大阪城公園で行われた『お月見大会』には、母国を離れて暮らす人たちが多くの団体関係者など250人も人が参加し、さまざまな交流を楽しみました。

「これからの目標は特にはありません。今のこの活動を地道に続けながら、困っている人たちに少しでも寄り添うことができれば」と、伊藤さん。そして、本人が安心できる場所まで来られた時には、笑顔で送り出していきたいと話してくれました。

**関西生命線**  
相談ダイヤル:06-6441-9595  
(火・木・土曜日10:00~19:00)  
<http://www.kansai-seimeisen.com>



恒例の『お月見大会』は、ボランティアが中心になって運営

おいでよ!  
地域のマコモたち

「こども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる、こどもの居場所づくり」の取組みをご紹介します。

地域でつながる交流のひろば

田中福祉のひろば(港区)

年齢や障がいの有無に関係なく集える居場所を作りたい」という想いを胸に地域で声を掛け合うて集まった『田中福祉のひろば』の運営スタッフの皆さん。団体の立ち上げと同時にコロナ禍となり、開催できる方法を探りながら活動してきました。

人数制限しながら活動を続ける中で、小学校の支援学級のこどもたちを招待した、ある活動日。引率も兼ねて当日参加していた教員や

「ここで異年齢の人と関わりながらチャレンジして、自信をつけることができましたからだと思います。外で会うと声をかけられるし、私たちも声をかけることができます。それが自然と見守りになっていきますよね」と、スタッフの皆さんは微笑んで話してくれました。



こどもも大人もみんなダンス!

**田中福祉のひろば**  
Eメール:makimakiyoshiyoshi8889@gmail.com

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

# 情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったり、  
内容について聞いてみたいことがあれば、  
各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



## OCVAC のウェブサイトから 団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

### ③患者さんに寄り添うボランティア募集

独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院 平日  
<https://osaka.jcho.go.jp/newera/> 継 👍

大阪病院に来られる患者さんのご案内やサポート業務をお願いします。

日 程 毎週月曜日～金曜日随時(8:30～16:00) ※不定期の場合も応相談

場 所 JCHO大阪病院(福島区福島4-2-78)  
JR「新福島」駅から徒歩5分  
JR「福島」駅から徒歩10分

人数・条件 どなたでも ※心身ともに健康で守秘義務を尊重いただける方

申込方法 電話・FAX・Eメール・HP・郵便

問合せ▶ 〒533-0033 福島区福島4-2-78  
TEL/06-6441-5451 FAX/06-6445-8900  
Eメール soumu-syomu@osaka.jcho.go.jp (担当:堀本)

### ①誰でものれる小さなヨット、体験乗艇会ボランティア募集

セーラービリティ大阪 土日祝  
<https://www.access-dinghy.com/> 継 👍

北港マリーナでボランティア活動をしてみませんか?ヨットの準備、乗艇の案内、片付けなど、手待ち時間にはヨットに乗って楽しんでいただけますよ。

日 程 4月～11月末までの土日  
※9:30～16:00頃までご都合の良い時間 ※詳細はHPに記載

場 所 大阪北港マリーナ(此花区常吉2-13-1)  
大阪シティバス  
[大阪駅前停留所]59系統から「北港ヨットハーバー」行き乗車 約50分  
[西九条停留所]59系統から「北港ヨットハーバー」行き乗車 約25分

人数・条件 高校生以上

申込方法 電話

問合せ▶ TEL/090-3166-8993 (担当:藤本)

### ④『サロン・きぼう』傾聴ボランティア募集

一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会 平日  
<https://www.daishikyo.org/> 継 👍

4月からスタートする視覚障がい者の居場所「サロン・きぼう」で、参加者とお話したり、飲食の補助、駅からの手引きなどのサポートをお願いします。

日 程 4月より毎月第3金曜日(13:30～16:00を予定)  
※事情により開催週を変更する場合があります

場 所 大阪市長居障害者スポーツセンター 2階会議室(東住吉区長居公園1-32)  
地下鉄「長居」駅1番出口から徒歩約5分  
JR阪和線「長居」駅から徒歩約7分

人数・条件 どなたでも

申込方法 電話

問合せ▶ TEL/090-2598-9528 (担当:鈴木)

### ②Study:大阪関西国際芸術祭2025 ボランティアスタッフ大募集!

Study:大阪関西国際芸術祭2025 平日  
<https://osaka-kansai.art/> 土日祝  
継 👍

大阪関西を中心に開催する現代アートの国際イベントです。アートの現場でボランティア(アートの見守りなど)に参加してみませんか?

日 程 4/13(日)～10/13(月・祝)

場 所 グランキューブ大阪(北区)、船場エクセルビル(中央区)など、大阪市内各所

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール(随時受付)

問合せ▶ Eメール study\_staff@artlogue.org

## ボランティア活動を 長く続ける

# 5つのポイント

充実したボランティア活動を、長く続けていくためには次の5つのポイントを参考に、自分にあった活動を探しましょう。

Point 1 興味や関心がある事からはじめよう!

Point 2 活動は余裕をもって、無理をしない!

Point 3 約束やルールは必ず守ろう!

Point 4 相手や関係者の立場を尊重しよう!

Point 5 万が一に備えてボランティア活動保険に入ろう!



### ⑨都島区スプリングコンサート ～福祉の管弦楽団まごころ33周年記念～

**福祉の管弦楽団まごころ**  
<http://www.orch-magokoro.com/>

福祉の管弦楽団まごころの演奏を始め、府立東高校吹奏楽部の演奏もあり、世代を問わず楽しめるコンサートです。ぜひご参加ください。

**日 程** 3/30(日) 13:00～16:00(開場:12:30～)

**場 所** 都島区民センターホール(都島区中野町2-16-25)  
 JR「桜ノ宮」駅から徒歩11分  
 地下鉄「都島」駅から徒歩12分

**人数・条件** どなたでも 参加費:無料

**申込方法** 申込不要

**問合せ**▶ Eメール magokoro@gold.ocn.ne.jp

### ⑤「淀川ピックアップウォーク」ボランティア募集

**NPO法人 大阪海さくら**  
<https://www.osakaumisakura.com>

毎月一度、此花区の淀川河口近くでごみ拾い活動をしています。海の環境を守るため、一緒にボランティアをしてみませんか?

**日 程** 毎月第3日曜日 10:00～12:00(雨天中止)  
 ※詳しくはHPをご覧ください

**集合場所** 伝法公園(此花区伝法3-14)  
 阪神なんば線「伝法」駅改札を出て右へ1分

**人数・条件** どなたでも ※小学生以下は保護者同伴 ※軍手をご持参ください

**申込方法** 参加自由(申込不要)

**問合せ**▶ Eメール oceanloverock@gmail.com

### ⑩「子供から大人まで楽しめる天文教室」 ～望遠鏡、肉眼で見える星を学ぼう～

**関西で星を学ぶ会**  
<https://sites.google.com/view/kansaidehoshi/>

天体望遠鏡で見える星、肉眼で見える星を学びます。晴れていれば望遠鏡で星を見ます。

**日 程** 4/19(土) 18:00～20:30

**場 所** 刈田土地改良記念会館(住吉区刈田9-5-27)  
 地下鉄「あびこ」駅3番出口から徒歩5分

**人数・条件** 小学4年生以上 定員:20人(先着順)  
 参加費:無料

**申込方法** HP 締切:4/17(木)※定員になると募集を終了

**問合せ**▶ Eメール k337yjunamg@gmail.com

### ⑥見守りボランティア募集

**かみやま倶楽部(デイサービス)**  
<http://www.osaka-kitakusyakyou.com/>

メンバーさん(初期認知症の方など)の、やる気や自信を引き出すことを大切にしています。お話ししたり、外出したり、ゲームやカラオケ、昔からの趣味(カメラ、将棋、囲碁、麻雀、卓球など)を共に楽しみながら見守りをお願いします。

**日 程** 毎週月曜日～金曜日 10:00～16:00 ※短時間でもOK  
 (祝日・お盆・年末年始は休み)

**場 所** 大阪市北区社会福祉協議会(北区神山町15-11)  
 地下鉄「中崎町」駅3番出口から徒歩5分

**人数・条件** どなたでも。学生さんもOKです。

**申込方法** 電話、FAX、来所

**問合せ**▶ 北区社会福祉協議会 〒530-0026 大阪市北区神山町15-11  
 TEL/06-6313-5566 FAX/06-6313-2921

### ⑪大阪市ファミリー・サポート・センター 提供会員養成講座

**クレオ大阪子育て館**  
<https://creo-osaka.or.jp/north>

子どもの事故防止、心の発達など大阪市ファミリー・サポート・センター提供会員として必要な知識を学びます。地域で子育てのお手伝いをお願いしますか?

**日 程** 4/19・26、5/10・17・24・31 各土曜日 全6回  
 10:15～16:30

**場 所** クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20 7階)  
 地下鉄・阪急「天神橋筋六丁目」駅3番出口から連絡  
 JR「天満」駅から徒歩約10分

**人数・条件** 大阪市在住で19歳以上の方かつ、提供会員として登録する意思のある方  
 定員:30人(多数抽選) 参加費:無料  
 ※一時保育有(無料・定員有・要事前申込 4/9(水)締切)  
 対象:3か月～小学校3年生  
 電話・FAX・HP・来所 締切:4/9(水)

**申込方法**

**問合せ**▶ 〒530-0041 北区天神橋6-4-20 7階  
 TEL/06-6354-0106 FAX/06-6354-0277

### ⑦水害で汚れた写真の洗浄ボランティア募集

**あらいぐま大阪**  
<https://www.facebook.com/osakasensjo>

能登半島地震など、自然災害にあったお写真を一枚ずつ手洗いしています。初めての方もご指導しますので、ご予約の上、お気軽にお越しください。

**日 程** 日曜日 13:00～17:00

**場 所** 桃ヶ池公園市民活動センター(阿倍野区桃ヶ池町1-13-4)  
 JR「南田辺」駅から徒歩5分  
 地下鉄「田辺」駅から徒歩10分

**人数・条件** どなたでも 定員:10人(先着順)

**申込方法** Eメール・HP

**問合せ**▶ TEL/080-4764-6230  
 Eメール osakasensjo@gmail.com

### ⑫2025年度 ボランティア養成講座

**大阪YMCA**  
<https://www.osk-ymca-intl.ed.jp/supportclass>

こどもたちに寄り添いながらクラスをサポートするボランティア希望の方を対象に、発達障がい基礎知識や援助の仕方を学んでいただけます。

**日 程** 4/12(土) 10:00～12:00(受付:9:30～)

**場 所** 大阪YMCA会館(西区土佐堀1-5-6)  
 地下鉄「肥後橋」駅3番出口から徒歩7分  
 京阪「渡辺橋」駅から徒歩7分

**人数・条件** ボランティアとして活動する意思のある人  
 定員:20人(先着順) 参加費:無料

**申込方法** HP・TEL・FAX・Eメール 締切:4/11(金)

**問合せ**▶ TEL/06-6441-5070 FAX/06-6443-7544  
 Eメール supportclass@osakaymca.org (担当:高松)

### ⑧★1日のみOK★ゴミ拾いボランティア募集

**淀川コネクトクラブ**  
<https://yodocone.jimdosite.com/>

街も心もきれいに!初心者も歓迎のゴミ拾いボランティアと一緒に楽しく地域貢献しませんか?詳細はお気軽にお問い合わせください! ※トングとゴミ袋の貸出をいたします。

**日 程** 毎週月・火・土・日曜日 6:30～7:00

**場 所** 地下鉄西中島南方駅(淀川区西中島3-12-10)

**人数・条件** どなたでも

**申込方法** Eメール

**問合せ**▶ Eメール yodocone@gmail.com



## ⑬第37回 地域福祉を支援する「わかば基金」

### NHK厚生文化事業団

<https://www.npwo.or.jp>

「わかば基金」は、地域に根ざした福祉活動を展開しているNPOやボランティアグループが、活動の輪を広げるための支援をしています。

**助成対象** ①支援金部門：1グループにつき、最高50万円(15グループほどを予定)

対象：国内のある一定の地域に福祉活動の拠点を設け、この支援金でより活動を広げたいというグループ

②PC・モバイル端末購入支援部門

対象：地域で活発な福祉活動に取り組み、PCやモバイル端末を使用することで、より高齢者や生涯当事者に役立ち、活動の充実を図れるグループ

**申請方法** 申請書に必要事項を記入し、提出書類を添付して郵送

※申請書はHPよりダウンロード

**応募締切** 3/27(木)必着 ※郵送のみ受付

**問合せ** ▶ 〒150-0041/東京都渋谷区神南1-4-1 NHK厚生文化事業団「わかば基金」係  
TEL/03-3476-5955 Eメール info2@npwo.or.jp

## ⑭2025年度 配食サービス車「毎日ふれあい号」贈呈先募集

### 公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団

[https://www.mainichi.co.jp/osaka\\_shakaijigyô/](https://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyô/)

配食サービス車「毎日ふれあい号」1台を贈呈します。軽ワゴンの特別仕様車(ベース車両はダイハツハイゼットカーゴ660cc)で32食の積載が可能です。

**助成対象** 地域で高齢者や障がい者らを対象にした配食サービスを行っているボランティア団体、民間団体、施設など

**応募方法** 希望理由や配食サービス事業の概要、事業実績、収支報告書(会計報告)、事業計画、予算書、団体の概要などの書類をつけて郵送 ※詳細はHPを参照

**応募締切** 5/16(金)必着

**問合せ** ▶ 公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団  
〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5  
TEL/06-6346-1180 FAX/06-6346-8681  
Eメール mainichi-osj@sirius.ocn.ne.jp

## ⑮2025年度 ニッセイ財団「地域福祉チャレンジ活動助成」

### 公益財団法人 日本生命財団

<https://www.nihonseimei-zaidan.or.jp/kourei/02.html>

「共に生きる地域コミュニティづくり」を基本テーマに、地域共生社会の構築に向けた地域包括ケアシステムに活かしている、そして包括的支援体制が展開できる、先駆的で汎用性の高いチャレンジ活動について、2年間の助成を行います。

※詳細はHP参照

**助成対象** 1年以上の活動実績がある団体(法人格の有無は問いません)

**助成金額** 1団体最大400万円(1年最大200万円)

**応募方法** HPから電子申請システムにて申請(2025年度より変更)

**応募締切** 5/29(木) 23:59

**その他** 第37回シンポジウム記録集(実践報告など)を無料配布中(先着500名様)

**問合せ** ▶ 日本生命財団 高齢・地域共生社会助成事務局  
TEL/06-6204-4013(平日10-17時)  
Eメール kourei-fukusi@nihonseimei-zaidan.or.jp

## ⑯「森林大学」39期募集

### NPO法人 日本森林ボランティア協会

<http://www.npomori.jp/>

平日



「月に一度は山仕事」の日本森林ボランティア協会が開くリーダー養成講座。新しく「土壌と菌」の講座が加わりました。修了生約860人は各地で活躍中です。

**日程** 開講式：4/9(水)、講座：4/16(水)「森林の仕組み①」、実習：4/20(日)「森林観察入門」ほか、講座全12回、実習全5回 修了式：10/8(水)  
※講座は各回19:00~20:45

**場所** 大阪産業創造館(中央区本町1-4-5)  
地下鉄「堺筋本町」駅1番・12番出口から徒歩5分

**人数・条件** 18歳以上 定員：30人(先着順) 受講費：36,000円

**申込方法** 電話・FAX・Eメール・HP・郵便・来所

**問合せ** ▶ 〒530-0013 北区茶屋町2-30  
TEL・FAX/06-6376-8255 Eメール mori@npomori.jp

## ⑰「第46期 お話の語り手講座」受講生募集

### なにわ語り部の会

土日祝



「いつでも、どこでも、お話を」と、素語りでお話ボランティア活動をしています。お話の世界を楽しみながら、語りの方を学び一緒に活動しませんか。

**日程** 5/17、6/7・21、7/5・19、9/6・20、10/4・18・25(各土曜日/全10回)  
各日10:00~12:00(10回目のみ修了発表会のため、変更の場合あり)

**場所** 大阪ボランティア協会(中央区谷町2-2-20 大手前類第一ビル2F 市民活動スクエアCANVAS谷町)  
地下鉄「天満橋」駅3番出口・「谷町四丁目」駅1-A出口から徒歩5分

**人数・条件** お話の語りを通じてボランティア活動や仕事に生かしたい人及び当会に入会希望の人  
定員：20人 参加費：12,000円

**申込方法** 電話 締切：5/7(水)  
※申込みが10人に満たない場合は開講を取りやめることがあります

**問合せ** ▶ TEL/090-5055-3112 (担当：坂本)

## ⑱囲碁同好会

### 大成小学校囲碁クラブ

土日祝



囲碁を何局でも好きなだけ対戦出来ます。初心者大歓迎。  
月1回プロ棋士の講座及び対戦も可能(1局のみ)。

**日程** 毎週土曜日18:00~21:00

**場所** 大阪市立大成小学校内 多目的室(東成区大今里西3-2-62)  
地下鉄「今里」駅から徒歩6~8分

**人数・条件** どなたでも  
参加費：月額1,000円(入会金なし) ※小・中学生無料

**申込方法** Eメール

**問合せ** ▶ Eメール htakondo@yahoo.co.jp  
(必ずお名前と電話番号を明記下さい)

## 情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

### 申し込み方法

大阪市ボランティア・市民活動センターHP内の専用フォームから情報をお寄せください。 <https://ws.formzu.net/fgen/S35245908/>

**申込先・問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618

Eメール ocvac@osaka-sishakyo.jp (担当：泉・竹澤)

※募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。(例：2025年6月15日発行号(6・7月号)に掲載希望の場合は2025年4月末まで)



おこわくん

### おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み=掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



## NPO団体 リアルレポート

活発に市民活動に取り組むNPO団体からのメッセージをリアルタイムでお届けします。

# グッドごはんの活動に参加してみませんか？

認定NPO法人 グッドネーバース・ジャパン

厚生労働省が公表した「2022年国民生活基礎調査」によると、2021年のこどもの貧困率は11.5%と前回調査(2019年)より改善傾向にあるものの、ひとり親世帯の貧困率は44.5%と半数近くが相対的貧困の状態です。

『グッドネーバース・ジャパン』は2004年より国外の貧困や差別、教育の問題に取り組んで参りましたが、2017年9月より新たに国内のこどもの貧困対策への取り組みとして、ひとり親家庭のためのフードバンク『グッドごはん』を開始しました。

食品の搬入、整理、配付など、『グッドごはん』の活動にはたくさんの人手が必要です。あなたの時間やスキルを活かして「食べ物を必要としている人に届ける」活動に参加してみませんか。社会貢献活動や研修の一環としての企業ボランティア、その他学生サークルやグループ単位での参加も受け入れています。

<https://www.gnjp.org/work/domestic/gohanvolunteer/>

\*中学生は保護者同伴で参加可、高校生は保護者の合意書持参で1人で参加することができます。

詳しくは『グッドネーバース・ジャパン』HPをご確認ください。



お気持ちと一緒に食品をお渡ししています!

## 読者の皆さまへお知らせ



令和7年度から『COMVO』は偶数月(年間6回)の発行に変わります。

いつも『COMVO』をお読みいただき、ありがとうございます。これからも『COMVO』をきっかけに、ボランティアや市民活動に興味を持っていただけるよう、たくさんの情報を発信してまいります。

次号(vol.296)は4月15日発行となりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度発行スケジュールはこちら!

4・5月号 (vol.296) … 4/15発行  
6・7月号 (vol.297) … 6/15発行  
8・9月号 (vol.298) … 8/15発行

10・11月号 (vol.299) … 10/15発行  
12・1月号 (vol.300) … 12/15発行  
2・3月号 (vol.301) … 2/15発行

# 学生ボランティア活動

それゆけ!

がんばれ!

連載リレーコラム

No.49

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

## 演奏活動で届けるまごころ

私は小学1年生の時からバイオリンを続けています。この特技を活かしていきたいと思っていた時に出会ったのが『福祉の管弦楽団まごころ』でした。『まごころ』



クリスマスに高齢者施設で生演奏をプレゼント

る』は福祉専門のオーケストラ団体です。主に障がい者施設、高齢者施設への訪問演奏や福祉イベントなどでの演奏活動を行っています。入団当初、私が最年少だったこともあり、とても緊張していました。しかし、活動していく中で団長や指揮者の方々、団員の皆様がやさしく声掛けをしてくださり、『まごころ』の活動をずっと続けていきたいと思っています。

『まごころ』の活動の魅力の二つは多くの方々と交流できることです。団内交流はもちろん、他の福祉団体の方々や演奏を聞いて

くださった方々など本当に多くの方とつながることが出来ます。さらに直接お話をすることができなくても私たちが演奏する音楽を通してつながりを実感することが出来ます。休憩時間に個性あふれる団員の方々とお話することが私の楽しみの一つです。『福祉の管弦楽団まごころ』はとてアットホームな団体です。私にとって『まごころ』は演奏活動を通して社会貢献をできる場でもあり、自分が成長する場でもあり、かけがえのないものです。これからも『まごころ』での活動を大切にしていきたいです。

開明高等学校  
橋本 歩奈



### プロフィール

所属団体: 福祉の管弦楽団まごころ  
趣味: 阪神の応援、映画鑑賞  
学年: 3年生

## 学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

**対象** 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)  
※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

**内容** 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただけます)

**応募方法** 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

**お問合せ先** 大阪市ボランティア・市民活動センター  
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室  
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:泉・竹澤)

エントリーはこちらから▶





## アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

### 応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。  
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。  
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか? その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。  
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター  
「読者アンケート 情報誌COMVO295号係」まで



(住所は下記参照)

※締め切り 2025(令和7)年4月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。

## 大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

### 自動販売機の売上げを子ども食堂に寄付

当金庫は、大阪市西成区の子ども食堂に、令和3年9月から毎月寄付を続け、令和6年12月時点で総額135,058円となりました。この取り組みは地域団体の一般社団法人 西成産業会の子ども食堂支援を目的としたプロジェクトで、当金庫は毎月継続的に、萩之茶屋支店と北加賀屋支店に設置した支援自動販売機の売上の6%を、同法人を通じて子ども食堂に寄付しています。

当金庫は今後とも、「信頼で地域とつながる」のローガンのもと、同協会の活動を支援し、SDGs達成に向けて取り組んでまいります。



萩之茶屋支店に設置している支援自動販売機

## ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

赤枠が  
本文 1/5 ページ  
サイズと同じです

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数  
B5判 16頁(フルカラー)年6回発行
- 広告申し込み締切  
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申してください)
- 申込方法  
下記まで問合せください



### 広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)	
		幅	高さ
表4 1ページ	234,000円	240	170
表4 1/2ページ	127,500円	117	170
本文 1ページ	156,000円	257	182
本文 1/2ページ	85,000円	117	170
本文 1/5ページ	38,000円	48	162

※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。  
それ以外は別途製版料が必要です。  
※掲載ページの指定はできません。  
※内容により掲載をお断りする場合があります。

### 企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

## 大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

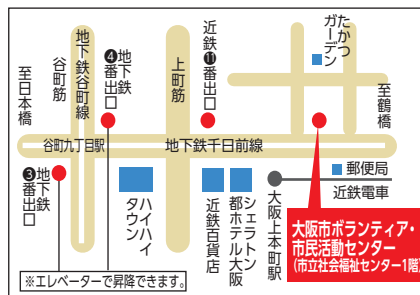
所在地 / 〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL / 06-6765-4041 FAX / 06-6765-5618

E-mail / [ocvac@osaka-sishakyo.jp](mailto:ocvac@osaka-sishakyo.jp) <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間: 午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日: 日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日: 2025年3月15日
- 発行部数: 40,000部 ●制作協力: 商工印刷株式会社 ●点訳協力: NPO法人ぼこ・あ・ぼこ

掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。  
●本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



### 「COMVO」主な設置・配布場所

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

※OCVAC(大阪市ボランティア・市民活動センター)では、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

# 24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

区名	所在地	電話(06)	FAX(06)
北区	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区	天王寺区六万体的町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区	東成区大今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
阿倍野区	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区	住吉区浅香1-8-47 いきいき	6607-8181	6692-8813
東住吉区	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区	平野区平野東2-1-30 にここセンター	6795-2200	6795-2929
西成区	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668